特定非営利活動法人
明るい社会づくり運動

令和7年度 第25回総会

（資料）

日　時　令和7年6月14日(土)13:30～15:30

場　所　佼成図書館　視聴覚ホール
〒166-0012 東京都杉並区和田1-2-1

通常総会 次第

1. 議長選任(含:定足数確認)

2. 議事録署名人選任

3. 審議事項

(1) 令和6年度事業報告書(案)の件 ····P2

(2) 令和6年度活動計算書(案)の件 ····P8

(事業並びに収支および個人情報保護についての監査報告) ····P13

(3) 東京都・法務局等への申請書類の字句修正付託の件 ····P14

(4) 被災地支援金の使途について ····P14

4. 報告事項

(1) 令和7年度事業計画の件 ····P15

(2) 令和7年度収支予算の件 ····P18

(3) 役員変更の件 ····P22

5. その他

以 上

3. 審議事項

(1) 令和6年度事業報告(案)の件

(2) 令和6年度活動計算(案)の件

書式第12号(法第28条関係)

事 業 報 告 用

令和6年度事業報告書
令和6年 4 月 1 日から令和 7年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動

1 事業の成果

本年は、SDGs(持続可能な社会の実現)を柱とした事業を展開して3年を迎えた。サステナブル事業の一斉活動「SDGs 活動の日」では 32 団体 501 人の参加があった。「一緑運動」は、未使用はがきを活用し、ICA 文化事業会が実施するアフリカ・ケニアの植樹活動と、国内の植林活動を展開している NPO 法人地球の緑を育てる会の支援を行った。全国から集まった未使用はがきは 5,345 枚だった。「明社推進連絡会」は、明るい社会づくり運動を推進する全国の代表者を対象に開催。プログラムは、パネルディスカッション「私たちは、今、何ができるか?」と9地区明社の代表者が活動発表を行い、その後のグループ討議では参加者が活発な意見を交わし合った。広報ツールである機関誌『はーとふる』は4回発行。冊子『明るい社会づくり運動 提唱者の願い』を編集・制作し発刊した。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用【5,627】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
明るい社会をつくるために活動している国内外の諸団体との交流・協力活動の推進	(1) サステナブル事業 ① 一斉行動 「SDGs活動の日2024」を実施した。	令和6年6月9日	東京都他32団体	3人	実施した32市町村	不特定多数	124
	(1) サステナブル事業 ② 一緑運動 未使用ハガキを活用し、特定非営利活動法人ICA文化事業協会とNPO法人地球の緑を育てる会の植林活動を支援した。	随時	法人事務所	2人	ケニア・カジアド郡イシニア地区/国内の植林事業支援	不特定多数	2
明るい社会づくりを推進するための人材の育成	(1) サステナブル事業 ③ 「子ども活動」 前年度実施の子どもたちが清掃活動を体験しながら自分たちの暮らす地域の環境を考える活動の残務整理。	令和6年4月1日	大村市ガラスの砂浜	1人	長崎県大村市の砂浜	不特定多数	41

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
明るい社会つくりの精神を啓発・普及するためのセミナー・シンポジウム・講演会・大会の開催	(2) ネットワーク事業 ① Meishaミーティング(Web) 本年の実施はなかった。	—	—	—	—	—	—
	(2) ネットワーク事業 ② 明社推進連絡会 本運動を推進する会員団体が集合して開催した。プログラムは、パネルディスカッション「私たちは、今、何ができるか」、各地区の代表者9名が活動紹介を行った。	令和6年11月10日	協力団体施設（杉並区和田法輪閣第五会議室）	14人	会 員	50人	1,081
明るい社会づくり運動に関する調査研究の推進	(3) 調査・研究事業 ① プラットホームづくりのための情報収集	随 時	法人事務所他	2人	会 員	不特定多数	0
	(3) 調査・研究事業 ③ 各種セミナーへの参加 「NPO法人日本NPOセンター」総会 NPO人入門講座、SDGs市民社会ネットワーク主催の報告会等に参加した。	令和6年6月21日 9～11月	日本NPOセンター他	2人	事務局	14人	19
明るい社会づくりの精神を啓発・普及するための情報の収集と提供	(4) 広報事業 ① 機関誌『はーとふる』の発行 本運動の推進に役立つ情報を提供し、都道府県・地区明社への支援に寄与する。	年4回 春(4月) 夏(8月) 秋(10月) 冬(1月)	法人事務所	5人	会員 寄付者 一般市民	4,500人	3,458
	(4) 広報事業 ② Web配信 法人明社の事業のお知らせ、地区明社の活動状況等を掲載した。	随 時	法人事務所	2人	会員 一般市民	不特定多数	718
	(4) 広報事業 ③ 明社レンジャー 衣装の貸し出し等	貸し出し	1団体（三郷地区明社）	3人	会員 一般市民	不特定多数	7
	(4) 広報事業 ④ 広報ツールの開発 冊子『明るい社会づくり運動提唱者の願い』の編集・製作	令和7年3月5日発刊	法人事務所	5人	会 員	不特定多数	174

(2)その他の事業　　(事業費の総費用【　　0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
なし					

令和6年度の事業報告（参考・詳細報告）

(1) サステナブル事業

① 一斉活動「SDGs活動の日」

日　時:　令和6年6月9日(日)

参加数:　32団体501名

内　容:　32団体の501人がそれぞれの地域で清掃を行った。地域がきれいになることでゴミを捨てなくなる意識が高まったという声が寄せられた。清掃活動に取り組むことで、持続可能な開発目標(SDGs)の11. 12. 13. 14. 15. 17をめざした。ボランティア証明書は10名に発行した。

② 一緑運動(未使用ハガキの活用)

目　的:　未使用ハガキを活用し、アフリカで植林活動を展開しているNPO法人ICA文化事業協会(ICAジャパン)と、国内で植林活動を推進・実施しているNPO法人地球の緑を育てる会の活動を支援した。

内　容:　令和6年度は、未使用ハガキ枚 5,345 枚が寄贈された。
【ハガキ寄贈者】16 団体3人から寄贈があった。

令和6年度贈呈額505,050円だった。(2団体に各252,525円)

③ 子ども活動

目　的:　子どもが主体的に活動に取り組み、持続可能な社会をつくっていくためにはどのような取り組みが必要かを学ぶ。

日　時:　令和6年4月1日(日) 10:00～12:00

参加者:　90 人

内　容:　子どもが中心となって地域貢献する活動として長崎県大村市の「ガラスの砂浜」の清掃に取り組んだ。清掃活動を体験しながら自分たちの暮らす地域の環境を考える機会となった。ゴミの量は、40 キロのゴミ袋 100 個、重さは 750 キロだった。

(2) ネットワーク事業

① Meishaミーティング(オンライン)

令和6年度の実施はなかった。

② 明社推進連絡会

日　時:　令和6年11月10日(日)10:30～15:30

参加者:　64名(明るい社会づくり運動に携わる団体賛助会員代表者)

内　容:　アフターコロナとなり、対面式で行った。内容は以下のとおり。

○ パネルディスカッション「私たちは、今、何ができるか？」

【パネリスト】

政二潔(NPO法人練馬明るい社会づくりの会)

西江行雄(NPO法人練馬明るい社会づくりの会)

木下百合子(広島市明るい社会づくり運動西区協議会)

安田佳代子(大村明社会)

司会:鈴木祥高(特定非営利活動法人明るい社会づくり運動理事)

○ 各地区代表(9団体)の活動紹介

○ グループ討議

参加者が活発に意見交換を交わし、今後の活動に役立てていく学びの機会となり、当日の様子はYouTube配信を行った。

③ 相談業務

目　的:　都道府県・地区明社からの各種相談を行う。

内　容:　コロナ禍以降の活動のあり方、解散について、協力団体との関係等。

(3) 調査・研究事業

目　的:　情報収集を行い、今後の事業へ反映させる。

内　容:　情報収集を行い、当運動の今後のあり方を考えていく。

① 「明社プラットホーム」づくりのための情報収集

アンケートの集計の活用

② CIに関する情報収集

CIに関するセミナー参加し、調査、研究を行っている

③ 各種セミナーへの参加

「NPO法人日本NPOセンター」総会参加　令和6年年6月21日

「NPO法人入門」セミナー令和6年9月6日～11月15日開催　第1、2、4、7回に参加

(4) 広報事業

① 機関誌『はーとふる』の発行

本運動の推進に役立つ情報を提供し、都道府県・地区明社への支援に寄与するとともに、全国各地で展開される本運動の広報に努めた。

機関誌『はーとふる』2024 年度　発送部数一覧

発送先	春号	夏号	秋号	冬号
【会員】				
運営会員(1 部)	62	76	69	71
個人賛助会員(1 部)	343	464	420	421
団体賛助会員(10 部)	1,330	1,490	1,610	1,610
終身会員(1 部)	30	30	30	30
【贈呈】				
支援者、編集協力者、寄稿者、取材者 各都道府県 NPO センター、退任理事等	177	178	180	180
【無料購読部数】	394	394	394	394
【協力団体】	470	470	470	470
【未加入団体】	177	165	160	177
【有料購読部数】	1,316	1,403	1,274	1,088
合計部数	4,299	4,670	4,607	4,441

② Web配信

- ホームページ掲載　29
  - 全国明社情報　0
  - 地区明社情報　29
- 動画　0
- Facebook　16

③ 明社レンジャー

出動要請なし

衣装の貸し出し1回(越谷明社)

④ 広報ツールの開発

冊子『明るい社会づくり運動　提唱者の願い』の編集・発刊。内容は、明るい社会づくり運動の提唱者である庭野日敬師のお言葉36編をまとめたもの。今後の本運動の推進に役立てていく。

(5) 繰り越し事業:基金の活用

- 子ども支援活動
  なし
- 熊本地震支援活動
  なし
- 植樹支援活動
  なし

書式第１３号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和６年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】　経　常　収　益		
1　受取会費		2,768,000
正会員受取会費	597,000	
個人賛助会員受取会費	921,000	
団体賛助会員受取会費	1,250,000	
2　受取寄附金		1,803,393
受取寄附金	1,803,393	
3　受取助成金等		7,000,000
受取助成金	7,000,000	
4　事業収益		0
事業収益	0	
5　その他の収益		26,991
受取利息	26,991	
経　常　収　益　計		11,598,384
【B】　経　常　費　用		
1　事業費		
（1）人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		5,627,202
会議費	148,239	
旅費交通費	262,515	
諸謝金	106,548	
印刷製本費	1,847,334	
消耗品費	531,371	
図書資料費	1,540	
委託費	824,750	
参加費	18,000	
通信運搬費	1,404,815	
支払手数料	467,500	
雑費	14,590	
事業費計		5,627,202
2　管理費		
（1）人件費		5,335
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	5,335	
（2）その他経費		3,508,916
会議費	117,801	
旅費交通費	690,868	
印刷製本費	99,000	
消耗品費	88,868	
図書資料費	20,000	
委託費	150,349	
通信運搬費	807,744	
光熱水料費	209,873	
リース料	59,708	
災害保険料	22,500	
管理諸費	740,408	
支払手数料	430,650	
租税公課	600	
雑費	70,547	
管理費計		3,514,251
経　常　費　用　計		9,141,453
当　期　経　常　増　減　額　【A】－【B】　・・・①		2,456,931
【C】　経　常　外　収　益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経　常　外　収　益　計		0
【D】　経　常　外　費　用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経　常　外　費　用　計		0
当　期　経　常　外　増　減　額　【C】－【D】　・・・②	0	0
税　引　前　当　期　正　味　財　産　増　減　額　①+②　・・・③	0	2,456,931
法人税、住民税及び事業税　・・・④	0	0
前期繰越正味財産額　・・・⑤		87,199,127
次　期　繰　越　正　味　財　産　額　③－④+⑤		89,656,058

書式第１６号（法第２８条関係）

令和６年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし

(3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金
該当なし

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当なし

(5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

２．　事業別損益の状況

科目	サステナブル事業 一斉活動	サステナブル事業 一緑活動	サステナブル事業 子ども活動	ネットワーク事業 Meishaミーティング	ネットワーク事業 明社推進連絡会	ネットワーク事業 相談業務	調査・研究業費	広報事業1 機関誌	広報事業2 WEB配信	広報事業3 明社レンジャー	広報事業4 広報ツール	災害支援事業費1	繰り越し事業	事業部門合計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益																
1．受取会費	124,497	2,200	41,776	0	1,081,428	0	19,000	172,667	53,164	7,170	121,386			1,623,288	1,144,712	2,768,000
2．受取寄附金								1,803,393						1,803,393		1,803,393
3．受取助成金等								1,482,057	665,406		53,058			2,200,521	4,799,479	7,000,000
4．事業収益														0	0	0
5．その他収益														0	26,991	26,991
経常収益計	124,497	2,200	41,776	0	1,081,428	0	19,000	3,458,117	718,570	7,170	174,444	0	0	5,627,202	5,971,182	11,598,384
Ⅱ　経常費用																
(1) 人件費																
給料手当														0	0	0
福利厚生費														0	5,335	5,335
人件費計														0	5,335	5,335
(2) その他経費																
会場費																0
会議費					140,273			5,926			2,040			148,239	117,801	266,040
旅費交通費			41,776		2,320		1,000	205,899	760		10,760			262,515	690,868	953,383
現地活動費														0	0	0
諸謝金								84,274			22,274			106,548	0	106,548
印刷製本費	20,220							1,827,114						1,847,334	99,000	1,946,334
消耗品費					19,311			512,060						531,371	88,868	620,239
図書資料費											1,540			1,540	20,000	21,540
委託費								22,274	664,646		137,830			824,750	150,349	975,099
参加費							18,000							18,000	0	18,000
通信運搬費	103,397				523,304			742,360	28,584	7,170				1,404,815	807,744	2,212,559
図書会費														0	0	0
修繕費														0	0	0
光熱水料費														0	209,873	209,873
リース料														0	59,708	59,708
災害保険料														0	22,500	22,500
管理諸費														0	740,408	740,408
法人実務費														0	0	0
支払手数料					396,000			49,500	22,000					467,500	430,650	898,150
租税公課														0	600	600
雑費	880	2,200			220			8,710	2,580					14,590	70,547	85,137
その他経費計	124,497	2,200	41,776	0	1,081,428	0	19,000	3,458,117	718,570	7,170	174,444	0	0	5,627,202	3,508,916	9,136,118
経常費用計	124,497	2,200	41,776	0	1,081,428	0	19,000	3,458,117	718,570	7,170	174,444	0	0	5,627,202	3,514,251	9,141,453
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,456,931	2,456,931

3．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当なし

（単位：円）

内容	金額	算定方法		

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は89,656,058円ですが、そのうち2,984,253円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は86,671,805円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備　考
災害支援事業1 （子ども支援寄付金）	1,069,953	495	0	1,070,448	来期の活動資金として使用予定
災害支援事業1 （熊本地震支援寄付金）	1,399,078	647	0	1,399,725	来期の活動資金として使用予定
災害支援事業2 （桜苗木基金）	513,843	237	0	514,080	来期の活動資金として使用予定
合計	2,982,874	1,379	0	2,984,253	

5．　固定資産の増減内訳

該当なし

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具 什器備品 無形固定資産 投資その他の資産 敷金						
合計						

6．　借入金の増減内訳

該当なし

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

該当なし

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
（活動計算書）		
活動計算書計		
（貸借対照表）		
貸借対照表計		

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

該当なし

・　その他の事業に係る資産の状況

該当なし

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和６年度　貸借対照表

特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	89,680,158	
前払費用	0	
未収金	0	
棚卸資産	0	
流動資産合計 ・・・①		89,680,158
2 固定資産		
（1）有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
（2）無形固定資産		
ソフトウェア	0	
借地権	0	
（3）投資その他の資産		
敷金	0	
長期貸付金	0	
固定資産合計 ・・・②		0
【A】資産合計 ①+②		89,680,158
【B－1】 負債の部		
1 流動負債		
未払金	1,100	
前受金	23,000	
預り金	0	
流動負債合計 ・・・③		24,100
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計 ・・・④		0
負債合計 ③+④		24,100
【B－2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	87,199,127	
当期正味財産増減額	2,456,931	
正味財産合計		89,656,058
【B】 負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		89,680,158

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和6年度　財産目録

特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1　流動資産			
現金預金			
手元現金	58,995		
みずほ銀行普通預金（1228920）	2,984,253		
みずほ銀行普通預金（2038093）	23,047,013		
みずほ銀行普通預金（2039812）	33,543,797		
みずほ銀行定期預金（6041918）	30,045,000		
郵便貯金(00170-0-34233)	550		
郵便貯金(00150-3-571857)	550		
前払費用	0		
未収金	0		
棚卸資産	0		
流動資産合計　・・・①		89,680,158	
2　固定資産			
（1）有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
（2）無形固定資産			
ソフトウェア	0		
借地権	0		
（3）投資その他の資産			
敷金	0		
長期貸付金	0		
固定資産合計　・・・②		0	
【A】資産合計　①+②			89,680,158
【B－1】負債の部			
1　流動負債			
未払金	1,100		
前受金			
令和７年度個人賛助会費	3,000		
令和７年度団体賛助会費	20,000		
令和７年度運営会費			
預り金			
給与源泉所得税	0		
報酬源泉所得税	0		
報酬・料金源泉所得税	0		
流動負債合計　・・・③		24,100	
2　固定負債			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計　・・・④		0	
【B－1】負債合計　③+④			24,100
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			89,656,058

監　査　報　告　書

令和７年４月30日

特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動
理事長　　大　石　雅　也　殿

1. 監査手続の概要

監事は、「特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動」に関する定款第15条により、同法人の第24期(即ち自令和６年４月１日至令和７年３月31日)の令和６年度特定非営利活動に係る事業の会計、「財産目録」「貸借対照表」「活動計算書」の監査を行いました。

この監査に当っては、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠して、監査手続を実施しました。

また、同法人の個人情報保護規程（平成19年４月１日施行）第27条により、監査責任者として個人情報管理の監査を実施しました。

2. 監査の結果

令和６年度特定非営利活動に係る事業の会計、「財産目録」「貸借対照表」「活動計算書」は、法令及び定款に従い、「特定非営利活動法人　明るい社会づくり運動」の収入、支出並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。また、個人情報の管理が個人情報保護方針および個人情報保護規程に従い、適正に実施されていることを認めます。

3. 「令和６年度事業報告書」の内容に相違ないことを認めます。

4. 監査意見

引き続き、法人明社の自立に向けての具体的な検討が真摯になされることを要望いたします。

また、流動資産の現金預金89,680,158円はこれまでの経緯（その一部が過去において財団設立を目指した際の指定寄付金であったこと）に鑑み、その区別を再度明確にされ、出来うれば利回りも考慮されて保有されることが望ましいと考えます。

監　事　　有富　　三幸

監　事　　松永　　行央

(3)　東京都・法務局等への提出・申請書類の字句修正付託の件

(4)　被災地支援金の使途について

①　子ども支援基金(1,070,448円)
「東日本大震災みやぎこども育英募金」
宮城県総務課　宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1宮城県庁　16階
TEL:022-211-3613　FAX:022-211-3699

②　熊本支援金(1,399,725円)
「熊本城修復などに関わる支援先」
熊本市役所 熊本城総合事務所　TEL096-352-5900　(代表番号、直通は以下)
熊本市役所観光文化交流局 観光交流部熊本城総合事務所　TEL096-359-6475

③　桜苗木基金(514,080円)
「陸前高田　認定特定非営利活動法人　桜ライン311」

『桜ライン 311』 2011 年 11 月より植樹活動を開始し約 13 年が経ち、津波到達地点に植樹した 1 本の 桜の樹が、徐々に桜のラインになり始めています。これは目標とする 17,000 本のほんの一部に過ぎません。桜ライン 311 の活動は始まったばかりです。
桜の植樹事業は、20 年での計画達成を目指しています。
総事業費は、年間予算 4,500 万円×20 年＝9億円(概算)を予定しています。
現在、集まっている資金は総事業費の 41.6%です。
津波という災害の記憶を未来につなげるために植樹する 17,000 本の桜は、植えただけでは枯れてしまう こともあるほどに弱い生き物でもあります。
桜ライン 311 の活動は、桜の植樹だけでは終えることができません。
人が管理し続けてようやく、多くの花を咲かせてくれます。
手がかかるからこそ、伝え残し、守れるものがあります。
桜に込めた思いを未来につなぐために取り組んでいます。

《団体概要》
・主催　　認定特定非営利活動法人　桜ライン 311
・法人格取得　2012/05/01　認定法人格取得　2014/05/01
・代表　　岡本翔馬　副代表　中井勝義　伊勢友紀
・所在地　岩手県陸前高田市高田町字大隅 93-1 高田大隅つどいの丘商店街 12 号
・主な事業　桜の植樹事業・普及啓発事業・政策提言事業
・電話番号　0192-47-3399　FAX 番号　0192-22-8989
・メール　info@sakura-line311.org　WEB サイト http://sakura-line311.org

3. 報告事項

(1) 令和7年度事業計画の件

〈運営に関する事項〉

- 第25回「通常総会」の開催

日　　時:令和7年6月14日(土) 13時30分～15時30分
実施形態:集合会議(対面方式)
資料に基づいて事務局が説明
質疑応答
参加対象:法人明社の運営会員
参加形態:通常総会開催通知文に、希望参加形態の用紙を同封する。
参加種別:集合会議、委任状および書面表決

- 理事会の開催

第1回理事会
日　　時:　令和7年5月17日(土)9～15時
形　　態:　集合会議
内　　容:　第25回通常総会の資料確定の件
その他

第2回理事会
日　　時:　令和7年9月6日(土)9時30分～12時
形　　態:　オンライン会議
内　　容:　令和8年事業方針について

第3回理事会
日　　時:　令和7年11月8日(土)13～16時
形　　態:　集合会議
内　　容:　令和7年度事業の中間報告
令和8年度事業計画の検討
その他

第4回理事会
日　　時:　令和7年2月7日(土)9時30分～12時
形　　態:　オンライン会議
内　　容:　令和7年度決算見込みの報告
令和8年度事業計画・予算の件
その他

〈事業に関する事項〉

事業実施の方針

2030年を目指し、SDGs(持続可能な社会の実現)を柱とした事業を展開して4年を迎え、「誰も取り残さない持続可能な社会づくりを目指す運動」を行う。

具体的には「SDGs活動の日」で、昨年は多数の地区明社の参加があり清掃活動、一人でも参加できるゴミ拾い等が行われた。本年度も引き続き清掃活動、資源回収活動を2025年6月8日に行うため全国の地区明社へ呼びかけ参加を募っていく。

「一緑運動」は、未使用ハガキを活用し、ICA文化事業会が実施するアフリカ・ケニアの植樹活動と、国内の植林活動を展開しているNPO法人地球の緑を育てる会の支援を行う。「明社推進連絡会」は、明るい社会づくり運動を推進する全国の代表者を対象。地区明社の活動、今後の推進のあり方など交流の機会とする。広報ツールでは冊子『明るい社会づくり運動提唱者の願い』発刊に伴い、追加発刊を視野に入れつつ運動推進に努める。

また、被災地支援金使途については検討から支援金のあり方を明確化し、活用を実施する。

(1) サステナブル事業

① 一斉活動「SDGs活動の日」

目　的: 明社運動を行っている方々とともに、清掃活動はじめ SDGs 活動へ取り組む。
さらに一斉に行うことにより、都道府県・地区明社が互いに繋がり、ネットワークをつくる契機とする。

内　容: それぞれの地区明社、個人が設定することとし、集団的な活動が出来ない場合は、家の周りなどに取り組む。

日　程: 6 月 8 日(日)

※　この活動が目指す項目

② 一緑(いちりょく)運動(未使用ハガキの活用)

目　的: 未使用ハガキによる国際支援活動を行う。
地球温暖化による干ばつ、砂漠化が進行する状況の中で水や食物などを満足に得られない過酷な環境の中で暮らす人びとへの支援を行う。

内　容: 未使用ハガキを活用し、アフリカで植林活動を展開している NPO 法人 ICA 文化事業協会(ICA ジャパン)と、国内で植林活動を推進・実施している NPO 法人地球の緑を育てる会の活動を支援する。

※　この活動が目指す項目

(2) ネットワーク事業

① 明社推進連絡会

目　的: 活動に役立てていく情報共有及び運営上の課題を模索する。また、今後の明社運動のあり方を研鑽する。

対　象: 団体賛助会員の代表者(約 130 地区)、1団体1～2名。

形　態: 未定

日　時: 令和7年 11 月9日(日) 10～15 時

② 相談業務

目　的: 都道府県・地区明社からの各種相談を行う。
基本的に電話・Zoom での対応。

(3) 調査・研究事業

① 「明社プラットホーム」づくりのための情報収集

② CIに関する情報収集

③ 各セミナーへの参加

目　的: 情報収集を行い、今後の事業へ反映させる。

内　容: 情報収集を行い、当運動の今後のあり方を考えていく。

(4) 広報事業

① 機関誌検討から休止

目　的: 本運動の推進に役立つ情報を提供し、都道府県・地区明社への支援に寄与すると共に、全国各地で展開される本運動の広報の検討。

内　容: 本運動に携わる人々と連携していくためのツール及び、活動 PR の紙面代替検討。

② Web配信

目　的: 法人明社の支援者である会員(運営会員、個人賛助、団体賛助)との関係を円滑にしていくと同時に明るい社会づくり運動の広報ツールとする。ホームページの更新を行う。

内　容: 本運動の情報提供、広報及び活動の PR を行っていく。

③ 明社レンジャー

目　的: 地区明社や市民団体等の要請に応え、青少年の参加を募り「耀！連隊 明社レンジャー」のショーを行い、次代を担う子供たちやその保護者を中心に、平和の大切さや市民によるまちづくりを啓発する。

内　容: 要請に応え、衣装を貸し出す。ショーやイベントに参加し、広報援助を行う。

④ 広報ツールの開発

目　的: 明るい社会づくり運動を啓蒙促進するためのツールを、必要に応じて既刊再発行する。

※　各委員会での検討

(2) 令和7年度収支予算の件

予　算

令和 6 年度予算・実績、令和 7 年度予算　収支予算書（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（単位：円）

Ⅰ経常収入の部	令和 6 年度予算	令和 6 年度実績	令和 7 年度予算
1. 会費収入	3, 165, 000	2, 768, 000	2, 761, 000
① 運営会費	620, 000	597, 000	590, 000
② 個人賛助会費	1, 095, 000	921, 000	921, 000
③ 団体賛助会費	1, 450, 000	1, 250, 000	1, 250, 000
2. 事業収入	0	0	0
3. 補助金収入	7, 000, 000	7, 000, 000	0
①協力団体	7, 000, 000	7, 000, 000	0
②その他	0	0	0
4. 寄付金収入 (一般・指定)	1, 500, 000	1, 803, 393	700, 000
5. 雑収入	1, 000	26, 991	20, 000
6. 前期繰越金からの繰入			
7. 基金からの繰入	0	0	0
8. 子ども支援基金からの繰入	1, 069, 953	0	1, 070, 448
9. 熊本支援基金からの繰入	1, 399, 078	0	1, 399, 725
10. 桜苗木基金からの繰入	513, 843	0	514, 080
経常収入合計（A）	14, 648, 874	11, 598, 384	6, 465, 253

令和６年度予算・実績、令和７年度予算　収支予算書（令和７年４月１日～令和８年３月31日）

（単位：円）

Ⅱ経常支出の部	令和６年度予算	令和６年度実績	令和７年度予算
1. 事業費			
サステナブル事業	166,000	168,473	220,000
一斉活動「SDGｓ活動の日」	100,000	124,497	200,000
一緑活動（未使用はがき）	16,000	2,200	20,000
子ども活動	50,000	41,776	0
ネットワーク事業	3,210,000	1,081,428	1,230,000
Meisha ミーティング	200,000	0	0
明社推進連絡会	3,000,000	1,081,428	1,200,000
相談業務	10,000	0	30,000
調査・研究事業費	400,000	19,000	200,000
広報事業	4,547,000	4,358,301	2,420,000
広報事業費１（機関誌）	3,500,000	3,458,117	0
広報事業費２（ＷＥＢ）	727,000	718,570	2,200,000
広報事業費３（明社ﾚﾝｼﾞｬｰ）	20,000	7,170	20,000
広報事業４（広報ツール）	300,000	174,444	200,000
繰り越し事業（基金の活用）	2,983,144	0	2,984,253
災害支援事業費（子ども支援、熊本地震支援）	2,469,301	0	2,470,173
災害支援事業費２（桜苗木基金）	513,843	0	514,080
事業費合計	8,323,000	5,627,202	7,054,253
2. 管理費			
管理費	5,000,000	3,514,251	4,000,000
管理費合計	5,000,000	3,514,251	4,000,000
経常支出合計（Ｂ）	13,323,000	9,141,453	11,054,253
経常収支差額（Ａ）－（Ｂ）	1,325,874	2,456,931	-4,589,000

(2) 令和7年度収支予算の件

令和7年特定非営利活動に係る事業会計収支予算

	金　額　（単位：円）				計算式 等
Ⅰ 経常収入の部					
1 会費収入					
・運営会費		590,000			59口(令和7年3月末参考)
・個人賛助会費		921,000			307口(令和7年3月末参考)
・団体賛助会費		1,250,000	2,761,000		125口(令和7年3月末参考)
2 事業収入					
・集会事業収入		0	0		
3 補助金収入					
・民間助成金収入		0			協力団体より
・その他の助成金収入		0	0		
4 寄付金収入					
・寄付金収入		700,000	700,000		事業への指定寄付
5 雑収入					
・受取利息		20,000	20,000	3,481,000	預金利息
6 繰越金より繰入					
・繰越金より					
7. 基金より					
・子ども支援寄付金		1,070,448	1,070,448		
・熊本支援寄付金		1,399,725	1,399,725		
・桜苗木支援基金		514,080	514,080		
経常収入合計 (A)				6,465,253	

	金　額　（単位：円）				計算式 等
Ⅱ 経常支出の部					
1 サステナブル事業費					
・一斉活動「SDGs活動の日」					
印刷製本費	0				チラシ・証明書等作成・印刷費
会議費	0				会議費
通信運搬費	200,000				発送費、電話代
消耗品費	0				備品
業務委託費	0				ボランティア協力金
旅費交通費	0	200,000			交通費
・一緑運動(未使用葉書の活用)					
印刷製本費	0				チラシ・お礼状作成
通信運搬費	20,000				発送費
旅費交通費					交通費
消耗品費	0	20,000			事務用品
・子ども活動					
印刷製本費	0				チラシ作成(デザイン料含)
通信運搬費	0				発送費
諸謝金	0				講演料
業務委託費	0				ボランティア協力金
会議費	0				会議費
旅費交通費	0				交通費
会場費	0				会場費
雑費	0				ボランティア保険
消耗品費	0	0	220,000		事務用品
2 ネットワーク事業費					
・Meishaミーティング					
印刷製本費	0				通知文等作成(デザイン料含)
通信運搬費	0				発送費
会議費	0				会議費
諸謝金	0				講師謝礼
業務委託費	0				ボランティア協力金
消耗品費	0	0			発送用封筒
・明社推進連絡会					
会議費	400,000				会議費
業務委託費	300,000				ICT等環境管理
印刷製本費	250,000				資料作成費
通信運搬費	250,000	1,200,000			発送費
・相談業務					
会議費	30,000	30,000	1,230,000		会議費

3 調査・研究事業費					
旅費交通費	50,000				交通費
印刷製本費	30,000				資料印刷費
通信運搬費	30,000				発送費
研修参加費	50,000				セミナー参加費
書籍購入費	20,000				資料購入費
消耗品費	20,000	200,000	200,000		発送用封筒代他
4 広報事業					
・機関誌「はーとふる」の発行					
印刷製本費	0				制作費(印刷費、デザイン含)
旅費交通費	0				交通費
諸謝金	0				原稿料等
図書資料費	0				資料購入等
消耗品費	0				ｺﾋﾟｰ用紙、発送用封筒作成他
会議費	0				打合せ会議費
業務委託費	0				ボランティア協力金
通信運搬費	0	0			発送費
・WEB配信					※2023年予算参考
委託費	500,000				HPリニューアル費
委託費	1,000,000				HP委託管理・制作・動画編集
旅費交通費	300,000				交通費
諸謝金	100,000				諸謝金
会議費	100,000				取材打合せ等
消耗品費	150,000				メディア等消耗品
図書資料費	50,000	2,200,000			資料用書籍等
・明社レンジャー					
旅費交通費	0				出張旅費
会議費	0				打合せ等
通信運搬費	20,000				衣装発送費
雑費	0				ボランティア保険
消耗品費	0	20,000			備品購入
・広報ツールの開発					
印刷製本費	100,000				既刊再発行作成費
通信運搬費	100,000	200,000	2,420,000	4,070,000	発送費
5 繰り越し事業(寄付)					
・災害支援事業1					
子ども支援活動	1,070,448				現地活動費〈寄付金同額〉
熊本地震支援活動	1,399,725	2,470,173			現地活動費〈寄付金同額〉
・災害支援事業2					
桜苗木支援活動	514,080	514,080	2,984,253		現地活動費〈寄付金同額〉
6 事業人件費					
給料手当	0	0	0	7,054,253	
7 管理費					
・主たる事務所の管理費					
給料手当	0				
福利厚生費	15,000				残業食事代等
会議費	200,000				総会・理事会
旅費交通費	800,000				理事会・総会　日帰り交通費
通信運搬費	700,000				電話・宅急メール便・振込料
図書会費	50,000				日本NPOセ等会費・資料用図書
消耗品費	150,000				事務用品・ゴミ処理券等
委託費	100,000				記録保存管理料他
印刷製本費	100,000				季節各種挨拶状等
光熱水料費	250,000				電気・水道
リース料	100,000				コピー機再リース管理他
災害保険料	25,000				家財保険・動産保険
管理諸費	800,000				建物EV保守管理/ｻｰﾊﾞｰ等
法人実務費	5,000				登記印紙
支払手数料	650,000				会計顧問料・法定調書作成
租税公課	10,000				
雑費	45,000	4,000,000		4,000,000	残高証明手数料等
経常支出合計 (B)				11,054,253	
経常収支差額(A)－(B)				-4,589,000	

(3)　役員変更の件

①　辞任理事(4 人)

- 福田守
- 川端健之
- 田中常隆
- 長町孝子

新任理事(5 人)

- 鈴木祥高(子ども食堂 nuku-nuku スタッフ)
- 川田義高(葛飾明るい社会づくりの会常任理事)
- 髙木幹郎(NPO 法人明るい社会づくり運動事務局長)
- 鷲田啓二(明るい社会づくり運動山梨県協議会事務局長)
- 藤川智美(明るい社会づくり運動もりおか代表)

②　特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動　役員　50 音順

任期:令和6年7月1日～令和8年6月 30 日

理事長	大石　雅也	税理士、大石雅也税理士事務所所長
副理事長	杉本　光正	明るい社会づくり運動大阪府地区明社連絡会事務局長
理　事	井上　達也	明るい社会づくり運動山形県地区推進協議会会長
理　事	筧　康夫	和泉保育園評議員
理　事	川田　義高	葛飾明るい社会づくりの会常任理事
理　事	佐伯　雅子	NPO 法人徳島こども食堂ネットワーク理事長
理　事	鈴木　祥高	子ども食堂 nuku-nuku スタッフ
理　事	髙木　幹郎	NPO 法人明るい社会づくり運動事務局長
理　事	鷲田　啓二	明るい社会づくり運動山梨県協議会事務局長
理　事	藤川　智美	明るい社会づくり運動もりおか代表
監　事	有富　三幸	明るい社会をつくる板橋区民の会会長
監　事	松永　行央	梅若能楽学院会館世話役